

トランジショナルな社会における親密圏・公共圏の再編成から学ぶ
——ハンガリー・ウクライナ・ポーランド・スロバキア・中国を事例として——

RAJKAI Zsombor Tibor

(立命館大学国際関係学部准教授)

菅原 祥

(日本学術振興会特別研究員)

DEBNAR Milos

(京都大学大学院文学研究科博士後期課程)

SANDROVYCH Tymur

(京都大学大学院文学研究科博士後期課程)

郝 洪芳

(京都大学大学院文学研究科博士後期課程)

2012年11月



京都大学グローバル COE

「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」

Global COE for Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科

Email: intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp URL: <http://www.gcoe-intimacy.jp/>

【要約】

社会主義期に計画経済、市民社会の形成、そして家族をはじめとする親密圏に対する国家の過度な統制力とのちにその益々弱化する傾向がトランジショナルな諸社会の共通点であり、このようにこれらの社会における親密圏と公共圏の変容を一つの大きな物語として論じることができる。本論文集で集まっている各論文は、対象とする社会と取りあげるトピックが相違しているが、先述のような背景物語に埋め込まれたまま、体制転換中における親密圏・公共圏の再編成過程においてある具体的な社会問題を明確にしている。そしてそうしながら、国家、経済、市民社会と家族という4領域間の勢力関係とその変容についても新たな理解を得ることが目指されている。

キーワード： 非西欧文化圏、(ポスト)社会主義、体制転換、再編成、勢力関係

2011年度次世代研究「トランジショナルな社会における親密圏と公共圏の同時的变化：家族、コミュニティ、国家、市場——中国、ベトナム、ハンガリー、ポーランド、スロバキア、ウクライナを事例として——」（研究代表：SANDROVYCH Timur、ユニット幹事：RAJKAI Zsombor Tibor）による成果である。

【メンバー】（ ）内は2011年度プロジェクト時点

RAJKAI Zsombor Tibor（京都大学大学院文学研究科 G30 特定准教授）

菅原 祥（日本学術振興会特別研究員）

DEBNAR Milos（京都大学大学院文学研究科博士後期課程）

SANDROVYCH Tymur（京都大学大学院文学研究科博士後期課程）

郝 洪芳（京都大学大学院文学研究科修士課程）

MALES Lyudmyla（Kyiv University, Faculty of Sociology, Chair of History and Theory of Sociology, Associate Professor）

NGUYEN Huu Minh（Director of the Institute for Family and Gender Studies, Vietnam Academy of Sciences）

周 维宏（北京日本学研究中心 教授）

FILADELFIOVA Jarmila（Senior Research Fellow at the Institute for Public Affairs）